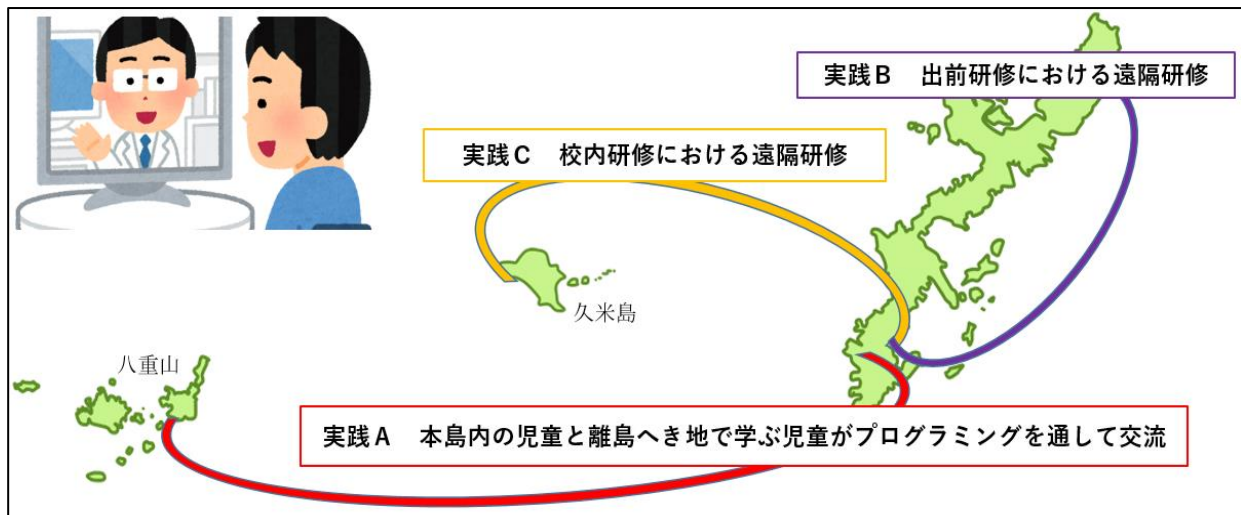


平成 31 年度	共同	校種	小・中	QRコード
テーマ	次世代の学習ニーズを踏まえた遠隔教育の充実			
サブテーマ	ー既存デバイスの活用を通してー			
概 要	【実践A】本島内の児童と離島へき地で学ぶ児童がプログラミングを通して交流 浦添市立沢岨小学校6年生 29 名と石垣市立吉原小学校5・6年生 12 名がプログラミングの学習において遠隔合同授業を行った。 【実践B】出前研修における一部遠隔研修 国頭村立安田小学校で行われる出前研修の中盤 30 分間を本総合教育センターIT教育棟3階ラボ室から遠隔で行った。 【実践C】出前研修における遠隔研修 久米島村立久米島西中学校に向けて本総合教育センターIT教育棟3階ラボ室から遠隔で出前研修を行った。			
キーワード	遠隔授業、テレビ会議、Skype、ICT 教育、新学習指導要領、プログラミング教育、論理的思考力、プログラミング的思考、ビジュアルプログラミング言語、スクラッチ (Scratch)、CS アンブラグド			
イメージ図				
				
成 果				
○アンケートから、遠隔研修や遠隔合同授業について先生方の期待や関心が高い事が分かった。 ○既存デバイスと既存回線を利用した遠隔研修や合同授業は可能である事が分かった。 ○遠隔研修では、講話だけでなく、演習形式の研修も充分可能である事が分かった。 ○遠隔合同授業では、論理的な思考の共有も充分に行える事が分かった。				